

横田基地における演習の実施等について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会における対応については、調整中です。

記

- 情報提供内容
別紙のとおり

令和7年10月10日

横田基地における演習の実施等について

横田基地広報部より以下のとおり情報提供がありましたので、お知らせいたします。

【情報提供内容】

1 演習の名称

ビバリー・モーニング 26-01

2 実施期間

令和7年10月14日（火）～同年10月24日（金）
（土日含む24時間体制）

3 目的

- ・地域における航空機運用の即応態勢の確認
- ・横田基地の全体的な即応態勢の確認

4 内容等

○航空機の運用について

- ・演習の要件を満たすために24時間体制で運用されることがある。
- ・CV-22の参加予定はない。

○PAS、GBS及び煙幕等の使用について

- ・PAS：10月14日から10月24日まで、1日に数回使用する。
通常運用時間（0600-2200）外に使用する可能性がある。
- ・GBS及び煙幕：使用する予定はない。

5 その他

- ・演習期間全体を通じて、全てのゲートで1日あたり最大約60分間のゲート閉鎖があるが、全てのゲートが同時に閉まるものではない。
- ・人員降下訓練を実施する予定はない。
- ・10月19日から10月25日までの一部訓練において陸上自衛隊第1師団が参加予定。（移動日を含む）
- ・演習等の予定は、運用状況によって変更となる場合がある。
- ・演習終了の通報を行う予定。

6 北関東防衛局における対応

北関東防衛局から米軍に対し、当該演習の実施に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、日米合同委員会合意を遵守し、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう配慮を申し入れた。

(参考)

- ・ P A S (Public Address System) : パブリック・アドレス・システム
大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。
- ・ G B S (Ground Burst Simulator) : グラウンド・バースト・シミュレーター
地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。

以上